



テレワーク川柳 2024

入賞作品発表！



一般社団法人日本テレワーク協会（会長：栗原 博、所在地：東京都千代田区、以下日本テレワーク協会）は、「人とデジタルのコラボで多様な働き方ってありかも！」をキャッチフレーズに、テレワークという働き方に広く親しみを持っていただき、より一層身近な働き方として社会全体に普及促進していくことを目的として、今年度も「テレワーク川柳」を公募いたしました。

本年度第10回の節目を迎えたテレワーク川柳2024は全国の皆様から3,577作品の応募がございました。テレワークの社会定着ぶりやそれに伴う課題を、ウィットに富んだ日常感あふれる視点で切り取った力作ぞろいでした。

協会ならびに協会会員による審査にあたっては、笑いが絶えないとともに大変苦慮した選定過程となりましたが、厳正なる審査の結果、以下の各作品が入選となりましたので、選定にあたってのコメントと共に、発表いたします。



◇ テレワーク川柳2024選定にあたって（総評・主催者コメントに代えて） ◇

おかげさまでテレワーク川柳2024は、記念すべき10回目を迎えることができました。今年も全国の皆さまから、3,577作品ものご応募をいただきました。

今回は、地域活性化への期待や転職・就職をテーマにした作品が多く寄せられたほか、出社帰りの流れやシェアオフィスなど第3の場所の活用、さらにはワークとライフの切り替えの瞬間を鮮やかに切り取った作品も目立ちました。

また、初めて30歳未満を対象としたU30賞を設けたところ、これまでとは違った視点や感性が光る句が多く寄せられました。若者ならではのユニークな行動や考え方が垣間見える作品が目立ち、審査の中でも新鮮な驚きがありました。

皆さまのユーモアや鋭い観察力が詰まった川柳を通じて、テレワークの魅力がより多くの人に伝わり、さらに広がっていくことを願っています。今年もたくさんのご応募、本当にありがとうございました！

— 【会長賞】 1 作品

- ◇ ちゃん付けで 呼ぶな母ちゃん オレ課長
マコピー



— 【優秀賞】 2 作品

- ◇ 終業の 合図は「お風呂が 沸きました」
凛香

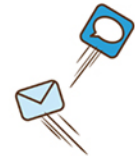


- ◇ テレワーク 上がる効率 減る離職
ミファ



— 【U30賞】 2 作品 ※年齢30歳未満の方からの応募作品より選出

- ◇ 寝てません アピールのため 即返信
ふゆみ



- ◇ 転職時 必須項目 テレワーク
なな



— 【テレワーク川柳賞】 7 作品

- ◇ 気をつけろ 仕事とマイクの ONとOFF
こころ



- ◇ 説教中 切れる都合の いいWi-Fi
チーチー



- ◇ 田舎にも 光を当てる サテライト
山宗雲水



◇ 忘年会 はじめましての ご挨拶

しゅうさん

◇ WEB会議 妻がカンペで 「何か言え！」

ワンダ

◇ 移住する 背中を押した テレワーク

置楽

◇ パソコンと 電波届けば そこ職場

具蔵



— 【佳作】 19 作品

◇ テレワーク すすめる企業 あがる株

ちゃめっけ魔人

◇ テレワーク やめる判断 誰のため

のぼ丸

◇ 二刀流 在宅介護 テレワーク

森の風

◇ テレワーク ゆとりが増した 家事育児

まあ坊

◇ 古里で 親孝行の テレワーク

ろくすけ

◇ なんとって 通勤時間 ゼロの勝ち

FUU

◇ 宅配の 人に優しい テレワーク

くずれ荘管理人

◇ おじ達は 会社を集い 手でワーク

笑うカメ

◇ リモートを 出来ぬ幹部は 社の患部

春蚊秋冬

◇ カメラON パパから部長に 変わる朝

山宗雲水

◇ 通勤を 無くしたわが社に 金メダル

名月パンダ

◇ 子の夢が 公務員から テレワーク

けんちゃん

◇ 椅子、マウス こだわりだした 三年目

けんちゃん

◇ ありがとう 在宅で知る 妻の苦労

はんぶー

◇ 昼休み マジでガチ寝で すっきりと

いそ

◇ 離島から 世界動かす 新時代

幸島

◇ 夫婦旅 俺テレワーク 妻観光

もふもふ

- | | |
|---------------------|------|
| ◇ 辞めたのか 違う父さん テレワーク | 実在主婦 |
| ◇ 気づいたら 家を出てない 一週間 | さきみち |

入賞作品一覧（フライヤー：PDF形式）は、以下からダウンロード可能です。
なお、入賞作品の著作権は、一般社団法人日本テレワーク協会に帰属します。

— テレワーク川柳2024入賞作品一覧



 [テレワーク川柳2024入賞作品一覧](#)

— 報道発表資料

 [報道発表資料](#)

お問合せ

一般社団法人日本テレワーク協会 テレワーク川柳2024事務局 岩田祐一 e-mail : telework-senryu@japan-telework.org
<http://www.telework.org.jp>